

森林セラピー通信  
**森のたより**  
(一社)飯南町観光協会  
☎76-9050

春の足音

今年の飯南町は雪も少なく、いつもより早く春が近づいているようです。「去年の今頃はどうかだったかな?」  
「と思う、写真を見返すと、かわいらしい花を見つけました。」  
名前は「セリバオウレン」と言い、早春に真っ先に咲きだす山野草です。根には、胃の消化を助ける作用があり、民間薬として重宝されてきました。古くから和牛の産地であった飯南町では、牛に元気がない時に飲ませたそうです。そのため、スギ林に植栽したものが現在のルートになっているそう。林床に線香花火のような可憐な花を楽しめます。  
また、ヒキガエルも交尾と産卵のために動き出します。森の中にある水溜まりには、個性的な色・模様の子ガエル



ルが何十匹も集まり、賑やかに鳴いています。さまざまな動植物が動き出す早春の森へ足を運んでみてはいかがでしょうか。



ヒキガエル

ヒキガエルの卵

森林セラピーお土産第二弾完成

「くろもじくゆりの香り」がたつぷり(約100本)入ったお土産。中には、ちよっとした仕掛けやアイテムも。開けてみてのお楽しみです。

くろもじくゆり

名刺や便箋に香りをつけるアイテム。飯南町の四季をモチーフにした4つの香り袋が納まっています。香りに癒されるのはもちろん、大切な相手への「はじめましてのあいさつ」に香りですと寄り添えられたらと思っています。

販売に先駆け、3月1日に行われた飯南高校の卒業式で、卒業生66人に記念品として「くろもじくゆり」をプレゼントしました。これから就職や進学など新たなライフステージに進む皆さんに、飯南町の森の香りがそっと寄り添ってくれるでしょう。



短歌

赤名短歌会 二月例会詠草

雪晴れの青きお空の白雲はあの峰こえて春をむかえに  
飯南の阪神ファン「あれ」あれ「あれ」に近所に配る紅白の餅  
ひらひらと春色の夢をのせながらスイートピーはシンプルに咲き  
節分の鬼現れて園児らは泣き叫びつつ豆打ちつける  
友よりのいよかん届き即開封心ウキブギ春の香りよ  
早春の日差し見えつつ薄れつつ庭の白梅ふふみはじめぬ  
ユーチューブ咳き込みながらも魅せられり世界の中の日本を知れば  
次々と繰り出す漢字テンポよく読みたる園児ら腰骨の立つ  
能登半島地震の犠牲者大間さん新聞読む字が涙でかすむ



俳句

琴峯俳句会 二月の作品から

月に映ふ夕狐尻尾の美しき 安部 豊枝  
後手に閉める障子や虎落笛 石田シヅカ  
春めくや鳶の舞ふ空雲消えて 佐々木康子  
うっすらと二月の朝の雪白し 田部智津子  
蒟蒻芋くすぐるやうに洗ひけり 朽木 豊子

はかどらぬことはかりなり春寒し 松平富美子  
夕暮はレース模様の冬木立 八嶋 敏江  
水温む掌の知る研ぎ加減 山崎智恵美  
標をつけて庭木の雪はらふ 八嶋 昭男



住みよいまちへ  
**集落支援員**  
谷地区 集落支援員の澤田です。  
町内5地区で活動する「集落支援員」の活動や地域の取組、地域自慢を紹介します。

谷地区の近況  
コロナが5類に移行したことで、地区外の多くの方との交流事業など、以前の活動が少しずつ復活しています。昨年10月には、地域おこし協力隊として十鳥さんが着任し、谷笑楽校の常駐者が2人になったので、12月から毎月第2・第4水曜日に谷笑楽校「水ようカフェ」を始めました。  
このカフェは人と人との交流が目的。谷地区内の皆さんはもとより、地区外からもお出かけいただき、この場を通してお互いの情報や趣味などを話題に、人の輪や絆を深めることで日々の暮らしを楽しくしていただきたいです。  
一応いろいろなメニューも用意していますが、「ふらっと」「なんとなく」何をするでもなく「気分転換」になど、ちょこっと気軽にお越しください。目的は違っていても、同じ場所にいるだけで気持ちが暖かくなってきます。そんなひと時をご一緒しよう!!  
令和3年の集中豪雨を目の当たりにして防災意識の高まる中、令和5年度自治振興会総会で、谷地区自主防災組織「防災たに」が発足。今年度はその役員会で平常時や緊急時の具体的な活動について話し合いが重ねられてきました。3月からは地域資源の「ええとこ発見!」と防災力をテーマに「谷たんけん 防災ウォーク」がスタートします。みんなで地域の誇りと防災力の向上に努めていきたいと思っています。

「水ようカフェ」は屋外でも開催  
「防災たに」役員会の様子

住みよいまちへ  
**集落支援員**  
谷地区 集落支援員の澤田です。  
町内5地区で活動する「集落支援員」の活動や地域の取組、地域自慢を紹介します。

今日の人権標語  
令和4年度 「家族でつくる人権標語」優秀作品から  
やさらかに 2月届出分  
新生児 坪倉 李積(ちか) 知 寛(上赤名) 届出人 地区  
お名前 松田 巨(こ) 親族 地区  
内田 マツ代(81) 寿 一(敷波) 渡邊 禮治(95) 泰 知(花栗) 景山 淳(88) 浩 孝(都加賀) 小田セキコ(108) 眞佐生(川東)

今日の表紙  
「ハンドボールを次世代に」  
守備をかわし、迫力あるフォームでシュートを打つ砂田恵斗さん。普段は社会人であり、2児の父親です。この日の練習にも仕事終わりに駆けつけました。  
他のメンバーも多くは子育て中。家族の理解や応援があるからこそ、真剣に取り組まれました。

やさらかに 2月届出分  
お名前 松田 巨(こ) 親族 地区  
内田 マツ代(81) 寿 一(敷波) 渡邊 禮治(95) 泰 知(花栗) 景山 淳(88) 浩 孝(都加賀) 小田セキコ(108) 眞佐生(川東)

今日の表紙  
「ハンドボールを次世代に」  
守備をかわし、迫力あるフォームでシュートを打つ砂田恵斗さん。普段は社会人であり、2児の父親です。この日の練習にも仕事終わりに駆けつけました。  
他のメンバーも多くは子育て中。家族の理解や応援があるからこそ、真剣に取り組まれました。



今日の表紙  
「ハンドボールを次世代に」  
守備をかわし、迫力あるフォームでシュートを打つ砂田恵斗さん。普段は社会人であり、2児の父親です。この日の練習にも仕事終わりに駆けつけました。  
他のメンバーも多くは子育て中。家族の理解や応援があるからこそ、真剣に取り組まれました。